

令和元年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	平岡放課後児童クラブ				
施設担当課名	子育て支援課				
指定管理者名	有限会社すみれ福社会				
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間のうち2年目）				
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設		

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市野里1391番地3				
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間保育に欠ける児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。				
指定管理業務内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関し必要な業務 (2) 施設管理全般に関する業務 (3) 施設及び設備の維持管理に関する業務				

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数(日)	291	289	99.3%	292	99.0%
施設利用者数(人)	7,300	7,761	106.3%	8,326	93.2%
貸室(設備)稼働率(%)	—	—	—	—	—
事業開催数	0	0	0.0%	0	0.0%

3 施設の経営状況

(単位：千円)

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	7,194	8,064	112.1%	7,214	111.8%
利用者当たり管理コスト	1.80	1.78	98.9%	1.69	105.3%
利用者当たり自治体負担コスト	0.99	1.04	105.4%	0.87	119.9%

[評価結果]

評価項目	評価基準	自己評価	担当課評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	B	B
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	A
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	-	-
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	11個	A
* 指定管理者の自己評価	隣接する特別養護老人ホームとの交流を定期的に行うことで、情操教育にもつながり児童の楽しみともなっている。		
* 施設担当課の評価	高齢者との交流等、事業内容の工夫をし、保育の質の向上に努めている。		
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運營業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
II の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	A
* 指定管理者の自己評価	利用者のアンケート結果を基にヒアリングも実施できている、利用者の声を次年度の年間活動計画に反映させ、勤続年数が増えている職員へも継続して保育基本の研修を取り入れていく。		
* 施設担当課の評価	計画に基づいた適正な事業の提供をし、アンケート結果も反映させた、運営を行っている。研修の強化にも努めている。		

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	管理運営・保育活動についても安定してきている。運営管理については継続し、保育活動については、利用者のニーズを把握しながら、新しいことへも取り組んでいく。		
	施設担当課	質の高い保育の提供を行っており、利用者のニーズの把握を行い、行事等がマンネリ化しないよう新しい取り組みに努めている。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	保育室については、1室しかないため全体での活動となってしまうことが多い。低学年・高学年共に負担になってしまうこともある。活動や屋内外と分ける等で、児童の負担を減らしていかなければならない。		
	施設担当課	幅広い学年に対応しながら保育を行わなければならない、全体での活動が難しいところではあるが、内容の工夫をしながら実施している。 今後も、利用者のニーズを把握し、より良いサービスの提供に努めていきたい。		

《評価区分》

①評価基準	<p>A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である</p> <p>B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である</p> <p>C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある</p> <p>D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である</p>
②総括	<p>A (優良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である</p> <p>B (良好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である</p> <p>C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である</p> <p>D (要改善) = 評価基準にDが含まれている</p>
③総合評価	<p>A (優良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である</p> <p>B (良好) = 総括がすべてB以上である</p> <p>C (課題含) = 総括がすべてC以上である</p> <p>D (要改善) = 評価基準にDが含まれている</p>